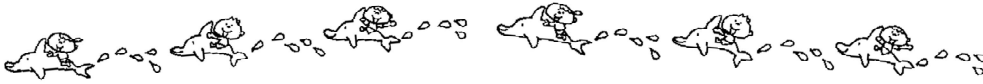


8月・保育園だより



令和3年7月30日

ひまわりやすにし保育園

今年の梅雨は長かったですが、梅雨が明けたとたん夏本番ですね。

7月1日にプール開きの集いを行い、プール遊びが始まりました。前半は、大雨等で十分に遊ぶことはできませんでしたが、梅雨が明けてからはどのクラスも楽しんでます。梅雨が明けてからのプール遊びは太陽の下、子どもたちの声がいつも以上に弾んでいました。プール遊びが始まったころには、水の苦手なこどもが沢山いたように思うのですが、今ではほとんどの子がへっちゃらな様子で遊んでいます。どの子からも笑顔がはじけていました。オリンピックが始まってからのゆり組さんのプール遊びの時です。「せんせい！オリンピックしたい！」「オリンピック泳ぎするよ！」と泳ぎ始めました。プールの端から飛び込んだり、自由形のように、顔を水に浸けたまま腕を動かしたりして楽しんでいました。何年後にはオリンピック選手に育つかな？と楽しみです。8月も、猛暑が続くようです。事故のないように安全には十分気を付けて、楽しんでいきたいと思います。

個人懇談では、おうちの様子をお聞きしたり、保育園での様子をお話しさせていただいたりして、子どもたちの理解につながったと思います。お聞きしたことを参考に、今後の保育に生かしていきたいと思います。

8月28日(土)に保育参観を予定しています。

新型コロナウイルス感染症が再び拡大しそうですが、保育園での子どもたちの様子を短い時間でも見ていただきたいと思っています。1家庭1人の保護者の参加と計画しています。詳細はお手紙を出しますが、予定に入れておいてください。

8月は、家庭でも、プールや海、山、墓参りなどに出かけられることが多いと思います。子どもたちの体調に十分考慮し怪我や事故のないように気をつけられ、夏ならではの経験がたっぷりできるといいですね

今年も8月6日が近づいてきました。

ひまわりやすにし保育園の子どもたちが、平和について考え発信できる、被爆地「広島の子ども」に育ってほしいと願うばかりです。

保育園では年齢にあった「平和教育」に取り組んでいきます。大人から愛され、仲良くする心地よさを感じることも大きな意味での「平和」ですね。この時期だけでなく、他の人の気持ちを思いやることや仲よくすることなど、年間通して取り組んでいかななくてはいけないと思っています。

子どもたちは虫探しが大好きですね。毎日虫ケースを持って園庭中を探し回っています。自分が見つけた「虫」は自分のものにしたいと、大きなケースを外遊びの時も肌身離さず持っています。そして、誰のものかとけんかになったりもしています。担任たちは「小さい虫にもみんなと同じように命があること」「人間と同じように大切な命」などと話しています。小さな虫のことを考えることから、友だちのこと、周りの人のことを思うきっかけになって欲しいと思います

ご家庭でも、「平和について」「自分の気持ち」「人の気持ち」「仲よくすること」など話し合う機会を作ってくださいと嬉しいです。

ゆり組は、こども文化科学館でのプラネタリウム観賞後、平和公園に足を延ばし、慰霊碑や原爆の子の像、被ばくあおぎり等見学しました。ひまわり組の時、「あおぎりを見に行きたい」と訴えていたのがやっとかないました。